

日本海事財団
昭和62年度補助事業

中国等との経済関係における九州圏の 海運業等のあり方に関する調査研究

— 報告書 —

昭和63年3月

財団法人 九州海運振興センター

は し が き

本報告書は、当センターが日本海事財団の昭和61年度～昭和62年度補助事業として実施した「中国等との経済関係における九州圏の海運業等のあり方に関する調査研究」の研究成果をとりまとめたものである。

九州圏は、中国・東南アジア諸国と地理的に最も優位な位置にあるため、従来からその経済的な結びつきは強いものがあるが、九州圏の経済力の相対的低下がさげばれている中であって、その経済の浮揚を図るためにはこれらの国々との貿易を活発化することが必要となっている。

当センターにおいては、このような状況のもとで、昭和61年度から2ヵ年にわたり、調査研究に取り組み、本年度は、对中国等の交易における荷主調査等を実施し、昨年度の船舶就航状況及び貿易貨物流動状況調査等の結果等を併せ考察し、今後結びつきが強まると予測される中国等との経済関係における九州圏の海運業等のあり方について検討したものであり、この報告書が関係者の方々にいささかなりともご参考になれば幸いである。

最後に、本調査研究に際して終始ご指導、ご協力を賜った山口大学小嶋教授をはじめ委員各位、関係官公庁並びに関係業界の方々に、改めて感謝の意を表する次第である。

昭和63年3月

財団法人 九州海運振興センター
会 長 邑 本 義 一

「中国等との経済関係における九州圏の海運業等のあり方に関する調査研究」

委 員 名 簿

(順不同 敬称略)

| | | |
|------|------|-------------------------|
| 委員長 | 小嶋正己 | 山口大学経済学部教授 |
| 委員 | 石崎貞正 | (社)九州・山口経済連合会理事長 |
| 〃 | 戸毛国弘 | 西日本日中貿易センター専務理事 |
| 〃 | 森下保壽 | 第四港湾建設局企画課長 |
| 〃 | 永留剛 | 長崎県企画部運輸通信課長 |
| 〃 | 濱野晃 | 北九州市港湾局港営部長 |
| 〃 | 山田信廣 | 福岡市港湾局港営部長 |
| 〃 | 吉村慶元 | コーヤク(株)代表取締役 |
| 〃 | 阿部国男 | 山下新日本汽船(株)福岡事務所長 |
| 〃 | 小林勤 | 第一中央汽船(株)北九州事務所長 |
| 〃 | 仙頭寛治 | 新和海運(株)九州事務所長 |
| 〃 | 古賀豊昭 | 日本通運(株)九州支店業務担当部長 |
| 〃 | 島崎稔 | 山九(株)北九州支店長 |
| 〃 | 羽山博巳 | 東海運(株)門司支店長 |
| 〃 | 武藤秀一 | 九州運輸局企画部長 |
| 幹事 | 中園規詮 | 九州運輸局運航部港運課長 |
| 〃 | 山口迪 | 九州運輸局企画部貨物流通企画課長 |
| 事務局 | 深倉俊至 | 九州運輸局運航部港運課補佐官 |
| 〃 | 河内博志 | 九州運輸局企画部貨物流通企画課補佐官 |
| 〃 | 筑網耕平 | 九州運輸局企画部貨物流通企画課流通企画第一係長 |
| 〃 | 弘中吉昭 | (財)九州海運振興センター調査役 |
| 集計解析 | 熊谷博彦 | (株)日通総合研究所経営研究部主任研究員 |
| 〃 | 齊藤実 | 〃 経営研究部研究員 |
| 〃 | 林克彦 | 〃 国際物流コンサルタント室研究員 |

目 次

序 章 調査の概要

- (1) 調査の目的…………… 1
- (2) 調査の体系…………… 1

第1章 九州圏における中国貿易の動向

- (1) 中国経済の動向と対外経済政策…………… 7
- (2) 日中貿易の動向…………… 16
- (3) 九州圏における中国貿易の動向…………… 37

第2章 主要港湾における中国貿易の取組み

- (1) 九州圏の主要港湾における中国貿易の実績…………… 49
- (2) 九州圏の主要港湾における中国貿易の取組み…………… 68
- (3) 先進港湾における中国貿易の取組み…………… 81
- (4) 九州圏以外の港湾で積卸しされる対中国貿易の貨物量…………… 102

第3章 日中海運市場の動向と九州への配船問題

- (1) 定期船にみる日中海運市場の動向…………… 105
- (2) 日中航路に対する邦船社の意向…………… 120

第4章 中国貿易・東南アジア貿易に対する荷主の意向

- (1) 荷主アンケート調査の概要…………… 125
- (2) 荷主アンケート調査の結果…………… 127
- (3) まとめ…………… 151

第5章 中国における外貿コンテナ輸送の実態

- (1) 中国現地調査の目的と調査の概要…………… 153

| | |
|--------------------|-----|
| (2) 北京におけるヒアリング結果 | 159 |
| (3) 天津港におけるヒアリング結果 | 170 |
| (4) 上海におけるヒアリング結果 | 195 |
| (5) まとめ | 237 |

第6章 今後の展望

| | |
|--------------|-----|
| (1) 現状における課題 | 243 |
| (2) 将来の展望 | 245 |
| (3) 将来への提言 | 248 |

資料編

| | |
|------------------------------|-----|
| 1. 九州圏各県の対中国・東南アジア諸国との貿易振興対策 | 251 |
| 2. 日中海運輸送協議会の集計データ | 274 |

詳細は当センターへお問合せ下さい

(財)九州運輸振興センター

電話 : 092-451-0469

e-mail : info@kyushu-transport.or.jp